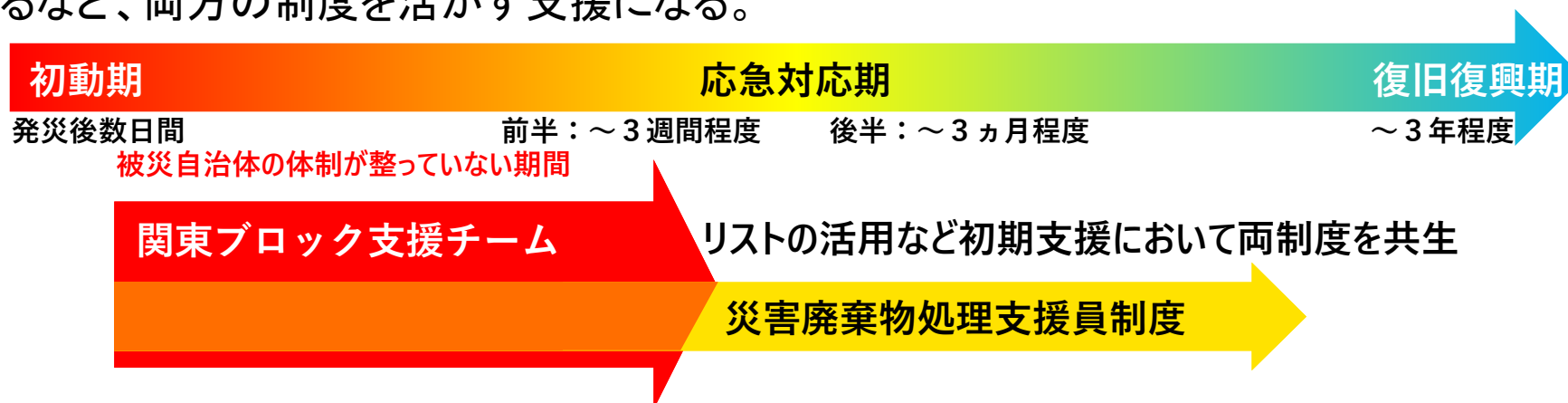


災害廃棄物処理支援員制度と関東ブロック支援チームの関わりについて

関東ブロック災害廃棄物処理支援チーム	災害廃棄物処理支援員制度
(目的)被災自治体に初動対応の取組の重要性を伝え、被災自治体が的確な初動体制を構築することを助ける (派遣)被災情報、応援要請、先遣隊の情報を踏まえ、関東地方環境事務所が支援チームを設置する	(目的)知見を有する地方公共団体の人的資源を活用して、被災地方公共団体の災害廃棄物処理に関するマネジメントの支援等を行う (派遣)被災地方公共団体の要請を基本、都道府県、地方環境事務所及び環境省が調整する

関東ブロック災害廃棄物処理支援チーム(関東ブロック行動計画)は、取組の方向付けと人手が必要な初動対応に特化し、派遣検討依頼の際に災害廃棄物処理支援員リストを使用するなど、両方の制度を活かす支援になる。



- 支援チームは初動期の体制構築を助ける、一方、人材バンク制度は経験のある職員がマネジメントの支援を行うなどと幅広い支援という整理
- 支援チームは、発災～1か月を目途に実務(主に事務)支援を行う。
- 人材バンク制度は、初動期から損壊家屋解体に関するまでの全般的な支援のマッチングをして事務支援を行うもので、災害報告書作成の事務支援、収集支援マネジメント等に支援員を派遣して対応することになっている。
- 支援チームでの支援時には、行動計画を中心に動かし、不足する点を人材バンク制度で補う。